

## コスタリカ内政・外交定期報告(2024年6月)

### 【ポイント】

#### 内政

- 会計検査院の統制を弱める法案の国民投票の実施呼びかけ
- 教育省予算は GDP 比4.8%に減少

#### 外交

- 第3回国連海洋会プレ会合「Immersed in Change」の開催
- 米国政府高官のコスタリカ訪問

### 【本文】

#### 内政

- 会計検査院の統制を弱める法案の国民投票の実施呼びかけ

チャベス大統領は、公共契約、特に会計検査院による統制を弱める法案の国民投票を提案した。本法案は、公共事業の契約締結前に会計検査院が契約プロセスの合法性を審査することを妨げるもので、事後的な対応しか認めないとしている。また、会計検査院が不正や違法を発見した場合に、政府の行為や契約の執行を停止する権限までも奪われ、裁判所の命令によってのみ手続きを一時停止できるようになるというものである。

- 教育省予算は GDP 比4.8%に減少

コスタリカ憲法では、少なくとも GDP の8%を教育予算に充てなければならないと定められているが、2025年の教育省予算は GDP 比4.8%に減少した。なお、ソリス政権(2014~2018年)以来、本憲法規定は遵守されていないのが現状である。

#### 外交

- 第3回国連海洋会プレ会合「Immersed in Change」の開催

6月7~8日、2025年に仏で開催予定の第3回国連海洋会のプレ会合「Immersed in Change」がサンホセで開催され、政府高官、専門家、NGO等、50カ国以上が参加した。コスタリカは、科学的根拠が得られるまで深海底の開発にモラトリアムを設けることを目的とする「海洋のための平和宣言」を発表した。

- 米国政府高官のコスタリカ訪問

6月13日、ドット米国大統領特別顧問(米州担当)率いる政府代表団はコスタリカを訪問した。チャベス大統領らと会談を実施し、2025年にコスタリカで開催予定の米州

経済繁栄パートナーシップ(APEP)サミットの計画について議論を行った。